

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		精神障害者グループホーム運営助成				所管	健康部 保健予防課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	169	計画事業名	精神障害者グループホーム			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (4) 地域での生活を支える仕組みづくり					[事業開始]	平成	9 年度
		[施 策] ④ 地域生活を実現する住まいの確保[58]					[終了予定]	-	年度
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区障害者単身生活サポート事業実施要綱、台東区精神障害者ショートステイ事業実施要綱					
	事業対象	精神障害者							
	事業目的	精神障害者グループホーム退去後の一般住宅への入居支援と、家庭で介護を受けることが困難な精神障害者のグループホームへの短期受け入れを行うことで、精神障害者が住み慣れた地域で継続した生活を送ることを支援する。							
	事業内容	平成24年度より、グループホーム運営に対する経費助成に加えて、精神障害者グループホーム等から居宅生活への移行を支援する「単身生活サポート事業」と、障害者本人及び家族等の不在時等に一時的にグループホームへの受け入れを行う「都型ショートステイ事業」を行う。							
委託の有無	全部委託	委託内容	「単身生活サポート事業」一般住宅への入居支援、転居後の相談支援等						
補助金の有無	都		「都型ショートステイ事業」 居室・食事の提供、生活相談等						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	登録者数(単身生活サポート)	(人)	5	-	4	4		
		登録者数(都型ショートステイ)	(人)	15	-	5	11		
	成果指標	居宅移行者数(単身生活サポート)	(人)	5	-	3	3		
		延べ利用日数(都型ショートステイ)	(日)	60	-	4	49		
	決算額	(単位：千円)			8,875	11,537	4,125		
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			1,800	1,666	852		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	3,806	4,125		
		(単位：千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			8,876	7,732	0		
		総経費			10,676	13,204	4,977		
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	(単位：千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	1,954	2,063			
	一般財源(区負担額)			10,676	11,250	2,914			
前年度から改善した事項	都型ショートステイ事業について、事業者から関係機関への周知に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	精神障害者が住み慣れた地域で安定した生活を継続するために必要な事業である。						
	効率性	3	グループホームを運営する事業者に委託することにより、単身生活サポート事業の対象者の把握及び都型ショートステイ事業の施設の確保が可能である。						
	手段の適切性	3	本事業を実施するには、利用者のプログラム策定や施設の運営等、高度で専門的な対応が求められている。						
	目的達成度	3	単身生活サポート事業の登録者4名のうち、3名の方が居宅生活へ移行することができ、地域生活への移行のための支援ができた。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
支援が必要な精神障害者が住み慣れた地域で安心して生活するために必要な事業である。今後も周知に努め、利用者を増やしていく。						維持			